

県と渋川の連携いろいろ

約束します。
 身近な県政を
 あなたのそばに

ホームページ

<http://k-wataru.jp>

活動ブログ、
 ほぼ毎日更新中!



北橋町鬼ヶ島カーブ 道路改良25m歩道設置

渋川大胡線八崎地内・佐久発電所北の通称・鬼ヶ島カーブは道路の線形を良くし、歩道を設置する工事に取り掛かっています。現在用地買収が行われていますが、来年度以降工事に入り、27年度の開通予定です。

工事延長は552・8mで幅員は10・5m、片側の歩道が2・5mの歩道が設置されます。総事業費は約4・9億円です。



大型車が通ると危険なカーブ

H25年度開館に向けて 赤城公民館建て替え

赤城公民館は総合支所や旧議会議棟、保健センターを含めた建物・周辺整備の検討がなされてきましたが、旧議会議棟等を使用している団体との調整や建設スケジュールを考慮し、当初計画のとおり公民館のみの建て替えを進めていくこととなりました。

H23年度に利用団体等に説明し、実施設計委託、24年度に解体工事、25年度に建設工事、開館の予定です。

建物は鉄骨造2階建、延床面積1579・25㎡。概算事業費は5億7000万円。併せて合併特例債事業となります。



H25年度開館に向けて 赤城公民館

学校給食センター 6500食に見直し

H26年(行幸田、子持)・27年(赤城)の調理開始に向け、給食センター3カ所の整備が始まります。少子化による児童数の減少で当初8000食の計画が6500食に変更し、東日本大震災の影響で節電対策の中、1施設をオール電化からガスを使用する施設に変更としました。

規模を縮小しガス使用に見直すことで初期投資が約2億1000万円の減額となり、ランニングコストは年間250万円増額となります。



南部給食センター建設予定地(ベトナム行幸田店南有地)

子持・中郷・敷島・赤城 橋りょう・道路整備

浅田―敷島間の橋りょう(135m)工事が本格化します。

◎H23年度 赤城側道路、子持側橋台工事

◎H24年度 橋脚・橋台の下部工事

◎H26年度 橋脚・橋台の上部工事

幅員は橋りょう9m、道路9・25m、総事業費は国道17号からの

道路改良(浅田地内)250mを含めて約8億円で、合併特例債を使用します。

橋りょうイメージ図(浅田側から見る)



小野上地域福祉センター 高齢者施設の充実へ

昨年10月、市に対し『社会福祉施設のあり方に関する報告書』が検討委員会から提出されました。

その中で、『小野上地域福祉センター』『デイサービスセンター』『高齢者地域福祉センター』は指定管理者制度の検討等が提言されていますが、引き続き継続される方針が示されました。地域に不足している施設です。更なる充実をめざします。

群馬DCC効果 伊香保温泉5%アップ

伊香保温泉再生事業はH22年度に石段延伸とイベント広場が完成し、23年度は旧ハワイ王国公使別邸の移築に入り、今春の完成予定です。事業費は3990万円。24年度は南側に資料展示室を新築します。

昨年の群馬デステイネーションキャンペーン(7、9月)は、伊香保は前年比105・9%の来客実績となりました。



イベント広場で行われたMM-1フェスティバル

高崎渋川線バイパス 渋川市内のルート示される 交差点や側道の設置は地元意見を大切に

現在、迂回して通行している高崎市の国道17号間屋町入口から大八木工業団地までの420m区間(高崎イオンモール先の突き当たり)は、今年の3月中旬に4車線が開通となります。金古町前橋伊香保線まで(4・8km)も6月までに、小倉まではH25年3月までに開通の予定です。

小倉(行幸田・とりせん)交差点(2・6km)間の第3期区間は、地元自治会にルートが提示され

ました。県は地権者等との協議を踏まえ、24年度から用地買収に入りたいとしています。今後交差点や側道の設置など、地元意見を十分に取り入れるよう県に働きかけていきます。



急ピッチで進む工事 吉岡町・上野田地内

上信自動車道渋川西バイパス 住民理解の得られる計画で 豊秋小西交差点に歩道橋設置

上信自動車道渋川西バイパスはH25年度中の4車線化に向けて中村上郷線・中村(石原)交差点間の工事が進んでいます。

地元からは高規格道路化に対し安全対策の要望が出ていますが、豊秋小西交差点は早期の歩道橋設置で県が対応します。

藤ノ木交差点(入沢)までの測量も行われ、28年度以降の整備計画でバイパス建設が進んでいます。多くの民家が立ち退きとなる計画で、ルートとなる入沢町内住民や金井本町自治会からは要望書も提出されています。

70%となりませんが、中村上郷線の4車線化や高崎バイパスの進捗を見ながら拡幅工事に入ります。要望のある歩行者・自転車の安全対策は路側帯の拡幅・舗装で対応しました。今後も歩道の先行設置を県に求めています。



歩道が設置される豊秋小西交差点

ベトナム行幸田店南へ移転 渋川警察署

ベトナム行幸田店南有地に移転となる渋川警察署は、埋蔵文化財の試掘が行われ、H24年度以降、造成工事、設計委託、建設工事と進みます。新警察署の完成、引越は26年10月12月の予定です。27年には業務開始の予定です。警察署、給食センターの建設に合わせた、周辺道路の12m拡幅工事は先行して市が行います。

今後住民理解の得られる計画となるよう皆さんの声を県、国へ届けていきます。県道高渋線拡幅事業(石原)行幸田・とりせん)も用地買収は



県道高渋線・路側帯を拡幅



4車線化の進む中村上郷線・JR跨線橋